

高病原性鳥インフルエンザに係る防疫措置の状況について（第1報）

観音寺市の養鶏場で発生した高病原性鳥インフルエンザに係る防疫措置（殺処分）の状況について、以下のとおりお知らせします。

<殺処分の状況>

11月1日（火）	6時45分	殺処分開始
11月1日（火）	12時現在	約7,000羽／約40,000羽

※次回は、11月2日（水）12時現在の状況を15時頃に情報提供する予定と
しています。

<その他>

- （1）現場での取材は、本病のまん延を引き起こすおそれがあること、農家の方のプライバシーを侵害しかねないことから、厳に慎むよう御協力をお願いいたします。特に、ヘリコプターやドローンを使用する取材は防疫作業の妨げとなるため、厳に慎むようお願いいたします。
- （2）また、日本では、これまで家きん肉及び家きん卵を食べることにより、鳥インフルエンザウイルスが人に感染した事例は報告されていません。
- （3）今後とも、迅速で正確な情報提供に努めますので、生産者等の関係者や消費者は根拠のない噂などにより混乱することがないように、御協力をお願いいたします。